矢部中が九州の舞台で活躍

九州中体連佐賀大会~

矢部中のサッ カー 部 バ -部が8月に佐賀県で行われた九州

中体連に出場しました。 レー部は8月10日、 予選リ グに臨みましたが、 残念ながら

敗退しました。 じました。前半に失点する苦しい展開。 サッカー部は、 4というスコアで敗れました。 8 月 12 日、 福岡県大会1位の諏訪中学校と対戦 後半に得点を上げます

験は、必ず今後の人生の糧となることでしょう。 しかし、 九州各県の大会を勝ち抜いた強豪チ お疲れ様でした。 ムとの闘いの経





ました。 という偉業に大きく貢献されました。この大井宏基先生が出場され、同クラスでの6連覇 会で熊本県は総合2位という成績でした。 回教職員バドミントン全国大会。 50歳代) 現在6年生を担任されている板井先生は、 その監督兼選手として、 のクラスで熊本県チ

週3回、 練習に参加されています。 蘇陽中で行われる「蘇陽クラブ」

県教職員バトミントン部の事務局で

バドミントンで全国制

第6回町長旗争奪

ナイター

(7月27日~8月4日)

蘇陽小 板井宏基先生



3 位 2 位

中島南部A なんでんえぇ 稲生野

下名連石A

8月に鹿児島県薩摩川内市で行われた第49 蘇陽小の板 成壮年 (30 ムが優勝し

0

会に向けて今年から準備を始められるそうである先生は、平成25年に熊本で行われる同大 また、

10

れました。蘇陽地区の小・中・高青少年意見標語発表大会が開催さンター大研修室で山都町蘇陽地区8月20日、蘇陽総合支所営農セ 校生や関係者など250 名を超え

た。発表は、小学生8名・中学生意見発表と標語の発表を行いましる聴衆者に向けて、発表者は自ら 3名・高校生2名、そして、た。発表は、小学生8名・カ 部門22名が行いました。 標語

めていました。最後となった県大めていました。最後となった県大を発生との出会いが自分を大きく変えたことについて発表しました。堀さんは野球部のキャプテンを務堀さんは野球部のキャプテンを移っていました。最後となった県大 語りました。野球が自分を成長させてくれたと野球が自分を成長させてくれたと、 また、 ·甲斐愛理さんと3年堀幸平さん高校生部門では、蘇陽高校の2 中国からの農業研修生、

表。张さんは吉林省出身。四川大 地震のときの日本からの大きな援 地震のときの日本からの大きな援 りに感謝と感動したことが日本に 言葉遣いが難しいことに苦労して いる张さんですが、研修先や近所 のお年寄りの優しさにふれて、 しまし 「経済発展を支えた高齢者をもう 度見直して大切にすべき」

11

高校生の部で発表する堀さん(右)と甲斐さん(左)



张群さん

第8 J 3

県消防大会 操法競技

猛暑の中の過酷な条件でしたが、見事8分団が郡の代表として出場しました。月そよ風パークで行われた上益城大会で8月22日、荒尾市で開催された「熊本県 - クで行われた上益城大会で2位に入った第荒尾市で開催された「熊本県消防大会」。 先

い成績を残しました。 見事3位入賞。 すば

